

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 8
令和6年 7月18日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <http://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

全校道徳「いじめについて考える」

7月4日(木)生徒会が年間を通して取り組んでいるSIC(ストップいじめキャンペーン)の一環として、「いじめ」をテーマに全校道徳を行いました。

全学級をリモートで繋ぎ、初めに生徒会本部の生徒が「いじめとは…」と投げかけ、趣旨や本日の流れを説明します。これまでのSICの活動やアンケートから、二中にとってのいじめ対策は「うみ出さない」「気づく」「癒す」の3つの要素が必要だと考えたとのこと、それぞれの学級で3つの要素のうち1つを選んで話し合っていきます。

まずは、選んだ要素に関する動画(脚本・演出・出演…全て二中生による完全オリジナルです)を見て、一人一人が考えたことをワークシート(これも生徒に手によるオリジナル)に記入し、それをもとにグループで話し合い、さらに学級全体で意見をまとめます。

各クラスの進行は、趣旨や流れをよく理解している学級委員が行います。最後は、各クラスから出た意見を全校で発表し合い、みんなの意見をシェアします。いじめについて、自分事としてホンネで考えることで、考え方や意識が深まる、大切な時間になりました。



一年生 校外学習

7月10日(水)一年生が、国府台スポーツセンターまで徒歩で出かけ、玉川大学TAPセンターのスタッフによる、居心地のよい学級作り、学習環境作り、人間関係作りのための「アドベンチャーキッズ」のプログラムを受講する、という形の校外学習を行いました。

まずは、誕生日や頭文字などの共通点で集まり、自己紹介し合ったり、自分達で共通点を探したりする活動。楽しみながらコミュニケーションスキル、信頼関係、共感力などを学んでいきます。続いて二人組から始まり、四人組、八人組と人数を増やして集団で協力して行う活動です。途中で考えたり、話し合ったりしながら真剣に取り組むことで、短時間で一人一人が集団の一員として成長し、集団全体に良い変化が起きていることが伝わってきます。

「リーダーシップにはいろいろなタイプがあり、全員が持っている」という考えのもと、自分が持っているリーダーシップのタイプを考えていき、仲間と話し合った後、最後は、これまでの学びを全て踏まえて、さらに工夫のしがいがある活動にチャレンジ。フープを使ったタイムアタックの課題にクラス全員で挑みます。それぞれが自分のリーダーシップを発揮して、少しでもいいタイムを出すために、いろいろな工夫をし、作戦を考えて何度も何度も挑戦し、みんなで喜び合う姿は、とても貴重で感動的なものでした。パフォーマンスがあがっていくと共に、話し合いの質もあがり、どのクラスも集団として成長していったことが、自分たちでも実感できたと思います。これからの学校生活に繋がる、有意義な校外学習でした。



さわやかスポーツフェスタ

7月12日(金)白百合学級が、国府台スポーツセンターで行われた「さわやかスポーツフェスタ」に参加しました。市内10校の特別支援学級による、合同のスポーツ大会です。

最初の種目は「ゴールをめざして」。並んでいるときは少し固い表情でしたが、大きな声で仲間を応援しているうちに緊張もほぐれ、自分の番がくると夢中で走ります。

次は「サークルターゲットスロー」。ポッチャのボールを、数メートル先に置いた輪をめがけて順番に投げます。学校でたくさん練習してきた競技です。始めはなかなか入りませんが、徐々に調子を上げて二連勝…何とBブロックで優勝しました!

休憩を挟んで、いよいよ最後の種目は「ラインサッカー」。これも前もってみんなで意見を出し合い、作戦を考えて必勝を期して臨んだ競技。相手の猛攻はみんなで守り抜き、チャンスと見るや作戦通り果敢に相手のゴールをねらいます。見応えのある、いい試合でした。

どの種目にも全力で取り組んでスポーツの楽しさを改めて味わい、他校の友達とも楽しく交流できて、仲間との絆も深まって…とても思い出に残る、いい半日になりました。



学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

